

## 既存店舗の改装を促進 する助成制度について

公正会・  
市民の声連合

武田 真

**問** これまで商店街の振興に寄与し、活動実績がある既存店舗の改装等を促進する助成制度の新規導入の考えについて伺います。

**答** 現時点で、助成制度の新規導入の考えはありませんが、国の小規模事業者持続化補助金について、商工会議所と連携して申請を促していきます。

**問** 道内自治体の助成制度の導入状況について伺います。

**答** 空知管内では7市2町が導入しています。また、道内35市のうち13市が導入しています。なお、財源は一般財源を活用しています。

**問** 駅前地区整備事業を契機に周辺商店街の活性化も課題となります。新たな投資を誘発する市独自の施策の一つとして前向きに検討していただきたい。

### 流雪溝の実証

#### 実験について

**問** 流雪溝は豪雪地帯の本市を支える重要なインフラです。本年度

は、温排水ではなく冷水を流す実証実験を行ったとのことですが今後の方向性等について伺います。

**答** 実証実験は、砂川発電所の廃止発表を受け、開発局・北電・市の3者により、熱源の有無に関わらず、流雪溝の使用が可能かどうかの調査を目的としています。今後、様々な状況を想定したデータ収集に取り組んでいきます。

**問** どのような形になるにせよ、令和9年以降、スムーズな形で移行できるよう関係者と協議して、市民に不利益がでないような方策を進めていただきたい。



流雪溝

## 「墓じまい」について

創生会

山下 克己

**問** 近年、高齢や遠方に住んでいるなどの理由からお墓の世話ができない、さらには家族観の変化や、婚姻、出生率の低下などもあり、お墓を守ることができない、継承できる人がいないケースが全国的に増えており、市民からも、自分が元気なうちに今あるお墓を解体・撤去し、別の方法で供養するいわゆる「墓じまい」を検討しているもの、どうしたらよいのかわからないというお話を聞くことがあります。

そこで、北吉野墓地における墓地返還の状況について伺います。

**答** 現時点で約450区画が返還されており、近年増加傾向にあります。

**問** 「墓じまい」に関する手続きはどのようなことが必要なのか伺います。

**答** 遺骨の改葬並びに墓地区画の返還手続きが必要となります。

**問** 遺骨を合同墓へ移転・改葬するための手続きはどのようなことが必要なのか伺います。

**答** 遺骨の改葬・合同墓の使用許可申請手続き、墓地区画の返還手続きが必要となります。

**問** 北吉野墓地における無縁墓の状況について伺います。

**答** 承継等の手続きが行われていないと推測される墓地区画は複数あり、無縁墓となっているものもあることは把握しています。

**問** 無縁墓に対する市の対応について伺います。

**答** 使用許可を取り消すことができるとの定めはあるものの要件に該当するかの判断は困難で、対応が難しいところです。



# 食品ロス問題について

創生会  
石田 健太

**問** 食品ロスとは食べられる状態の食品が廃棄されることを指します。消費者庁の公表によれば、令和3年度の食品ロス量は約523万トンあり、家庭系食品ロス量は244万トン、事業系食品ロス量は279万トンとなっております。どちらも大きな問題と捉えています。

また、隠れ食品ロスとして、規格外野菜と呼ばれる見た目や大きさが一定の基準に適合しない野菜が、市場に出回らずに廃棄されている現状などもあるとされています。

このような食品ロスの削減に向けて、国は「食品ロスの削減の推進に関する法律」を令和元年に施行し、令和2年に基本的な方針が閣議決定されました。

そこで、市内の食品ロスの現状・啓発活動及び今後、市として取り組む施策等があるのかを伺います。

**答** 食品ロスについては市内で一定程度の発生があることを認識し

ています。

啓発活動としては、市庁舎内に関連したチラシを設置するなどしています。

現在、市として具体的な施策は実施していませんが、市・市民・事業所等それぞれの立場において主体的に取組み、食べ物を無駄にしない意識の醸成とその定着を図ることができると期待しています。他市の例を調査し、支援等必要な施策があるのかを含め検討したいと考えています。



ほかに、「防犯カメラ設置補助金について」質問しました。

## あ と が き

年明けの能登半島地震では、沢山の方々の尊い命が奪われ、現在も被災された方々が、まだまだ大変な暮らしをされています。謹んで哀悼の意を表するとともに、お見舞い申し上げます。

砂川市のはたちの集いでは、皆さんのエネルギーな力が伝わる暖かい集いに心が温まり、元気を頂きました。

その後も砂川を盛り上げようとする若い方々の志に、熱い思いに感動し、この若い方々の力で砂川が、また新たに発展するよう私も取組みたいと、気持ちが引き締りこの春を迎えました。

市議会だよりも新しく生まれかわりました。 (高田)

### 議会広報編集委員会

委員長 武田 真 副委員長 鈴木 伸之  
委員 伊藤 俊喜 委員 高田 浩子

### 会議の開催状況

- (1月) 23日 社会経済委員会  
議会広報編集委員会  
24日 総務文教委員会  
26日 議会運営委員会  
第1回臨時会
- (2月) 14日 議会運営委員会  
20日 社会経済委員会  
議会広報編集委員会  
21日 総務文教委員会  
26日 議会運営委員会
- (3月) 4日 議会運営委員会  
4日~13日 第1回定例会  
13日 議会広報編集委員会
- (4月) 4日 議会広報編集委員会  
12日 議会運営委員会  
第2回臨時会  
議会広報編集委員会  
19日 社会経済委員会  
議会広報編集委員会  
22日 総務文教委員会

市議会の様子をインターネット上で配信しています。

砂川市議会  
事務局

住所: 砂川市西7条北2丁目1番1号

電話番号: 0125-74-8796

Eメール: gikai@city.sunagawa.lg.jp

ホームページ: <https://www.city.sunagawa.hokkaido.jp/shisei/shigikai/index.html>

